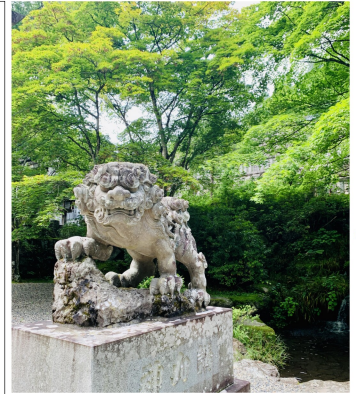


せやTOWN



古峯神社にて

(株)瀬谷新聞店 せやTOWN編集室
〒322-0036 鹿沼市下田町1-1021-20

TEL : 60-2855 FAX : 64-7255 URL : http://www.seyashinbun.com/

ひきこもり 待ったなし!



内閣府が2018年に行った調査で、40〜64歳の中高年ひきこもりが全国で推定61万3千人いるという結果が発表されました。15〜39歳の推計54万1千人を上回り、ひきこもりの高齢化、長期化が鮮明になりました。鹿沼市でもひきこもりの支援に様々な活動が行われていますが、今回はひきこもり協議会の事務局を務める中尾貞人さんにお話を伺いました。

「内閣府が行った調査を鹿沼市に当てはめると、およそ960人がひきこもっています。そのうち両親まで含めるとおよそ3000人がこの状態に直接関係していることになりました。ひきこもり当事者もその親も高齢化していて、問題はさらに深刻さを増しているのが現状です。ただこういった家庭は地域から孤立しがちで情報が得にくかったり、複雑な事情があったりするので、様々な分野の支援者が連携していく必要があります。そこで行政や自治会、医療、福祉、民間の支援団体、企業などの有志が集まり月に1度、勉強や情報の共有を行っているのがひきこもり協議会です。大切にしているのは支援方針の多様性。対人支援には相性があります。【どの様な考え方が、方法で支援をするか】が多様であれば、それだけ支援の幅が広がり、セーフティーネットが広がります。また企業様の中には地域貢献の一環としてだけでなく、人材確保のためにもひきこもっていた人を雇用したいというニーズがあります。就労が定着するためにはどのような配慮が必要なのかを考える場としても機能しています。聞くだけでもOKですのでぜひご参加下さい。」

次回ひきこもり協議会は8月26日(水)13時から。参加をご希望の方は事前にご連絡下さい。

【連絡先】
一般社団法人コブル 中尾貞人
Email: nanaironoashimoto@gmail.com

持続可能な開発目標 (SDGs) 9

9つ目の目標は「産業と技術革新の基盤を作ろう」です。この目標には強靱なインフラというテーマが含まれています。日本では上下水道や道路、橋など社会資源の老朽化が進み、各地で河川の氾濫や地震が増えていることもあって、待ったなしの課題です。人口減少で公共事業への予算が減り、新設も安易にはできない。民間の空き家や、使わなくなった公共施設・設備を有効活用する「省インフラ」を目指し、官と民が連携して対応する必要があります。



ペンネーム コブル さん

フレンズ vol. 98

大貫 譲 さん
昭和53年12月20日生 O型



鹿沼市深程にある飲食店「近江屋」を営む代表の大貫譲さん。父の代で総合スーパーだった「近江屋」を17年前に現在の飲食店へ業態変更した父と代々屋号を受け継ぎ、確かな目利きと譲れないこだわりの美味しい魚料理を提供し地域の方はもちろん、市内外や訪れる県外の方々にも親しまれていらっしゃる。特にサクッとした衣の中にフワっとした身がホロホロと解ける真アジフライ定食が大人気で県内メディアに取り上げられるお店へと作り上げた大貫さん。ご自身の原点である亡き父の存在はとても大きく、幼い頃に見た魚をおろす父の姿や時々作ってくれたアジフライがこの道を目指す原風景となり、今でも父の大きな背中を目指し進んでいるのだと語ります。父が残してくれた「近江屋」を今後も盛り立てて信頼できるご家族やスタッフと共に守っていきたくと語ってくださいました。★次回ゲスト 高山篤史さん

お詫び
先月の記事「ヤングケアラー自分の価値を見つける」において問い合わせ先に誤りがありました。正しくは『dawningsky2020@gmail.com』です。お詫びして訂正致します。

- ①Kitichen 縁 1000円券 ▼抽選3名様【By瀬谷新聞店】※おつりはできませんのでご了承ください。
- ②あご入りふりだし ▼抽選3名【BY瀬谷新聞店】

▼ご希望の番号を1つと住所、氏名、電話番号、感想等をご記入の上、ハガキ又はFAXでお申し込みください。また、土日祝日を除く10時~17時まではお電話でのお申し込み可。▼申し込み締め切りは8月末日必着 ▼当選者には担当がお届けさせていただきます。※当店より新聞をご購読いただいている方の中から1世帯1口での応募が対象となります。



人気商品! (売価1,000円)



image

読者プレゼント

毎日新聞安塚販売所

瀬谷新聞店鹿沼店

今回紹介するのは鹿沼市今宮町の今宮神社参道沿いに2019年10月1日にオープンしたお惣菜を販売するお店「Kitichen 縁（えにし）」。こちらはオーナーの小野瀬菊江さんの手作りによる常時12〜13種類のお惣菜が人気の惣菜店。

100g/160円からリーズナブルなお値段で副菜として「あと一品食卓にほしい」と思う主婦やお勤めの方の目線に立ったお惣菜はなるべく添加物を使用せず、地元農家さんの季節のお野菜を使用しています。毎日違う日替わりのメニューなのでいつ行っても新たな出会いや選ぶ楽しさがあり、希望があれば試食も可能なのでお気に入りを見つけて購入する事ができます。店内のホワイトボードには翌



鹿沼市今宮町1606-1
070-2666-1119
駐車場なし
営業時間 11:30~18:30
定休日 水曜日・日曜日



稲荷すし 1個50円

日のメニューが表示されているので要チェック。こちらの看板メニューはザラメで煮た油揚げが柚子と胡麻の風味が香るご飯を包み甘過ぎない味わいの「稲荷すし」と、苦味が無く皮まで美味しいメイヤーレモンが入った爽やかにいただける「大根とハムのマリネ」の2品で、これらは常設の人気メニュー。また、お気に入りのメニューがあれば当日店頭で並んでいない商品でも事前にご予約での用意も可能です。

今後もお客様とご縁を大事に喜んでもらえるような新商品を作っていきたいとのことなので是非食卓に彩り豊かで真心のこもった「Kitichen 縁」の手作りのお惣菜を並べて家族の団欒を過ごしてみたいかたがでしょうか？

毎日新聞安塚販売所

瀬谷新聞店鹿沼店



鹿沼市上殿町714-6
☎ 0289-65-6323
営業時間 11:00 ~ 15:00 17:00 ~ 20:00
駐車場 20台有り
定休日 水曜日

テイクアウト



*餃子 *雲吞 *焼豚
*もつ煮込み (NEW!)

ゴロツと豪快なお野菜ととろけるもつが絶品！
匠仁坊オススメの『もつ煮込み』
お酒にもよく合います！
是非ご賞味ください！



舌ミガキで口の中をより清潔にしましょう！

栃木県歯科医師会 副会長 佐川徹三 先生

舌の表面には「舌苔(ぜったい)」と呼ばれる汚れがあり、食べかすや口の中の剥がれた粘膜等が溜まっていて、細菌の恰好のすみ家になっています。口の中は細菌がいっぱいで、ある意味それが様々な病気の防波堤にもなっています。大人では300~700種類の細菌が生息しており、歯をよく磨く人、磨かない人で大きな差がありますが、何れにしても1千億~1兆個もの細菌がいて、歯の周囲だけでなく舌苔は汚れの大量保管基地？になっています。この舌苔の細菌は普段から、程度の差こそあれ、少量ですが肺に入り込んでしまい、健康であれば殆ど問題はないのですが、何らかの理由で免疫力が低下していたり、口腔ケアが足りなくて、舌苔が厚くなっていると、誤嚥性肺炎のリスクが高まってしまうと考えられています。つまり、歯ミガキだけでなく「舌ミガキ」をすることで、より細菌数を減らせる訳ですから、やらない手はないと思います。命を守る為にも舌ミガキを「絶対！」実践し、このコロナ災禍を乗り越えましょう！

ERICCO BOOK PROJECT X SEYA NEWSSTAND コラボレーション

家族で楽しく♡
カラペでコラボージュ製作！
よくできました！
お楽しみにい〜♡

THANKS!

瀬谷新聞店で10月より新しい鹿沼の情報発信サービスが始まります。その公開に先駆けてエリックブックプロジェクトさんとワークショップを行いました！詳細は近日公開します！

せや談話

・真白な 真夏の雲が 木立ちの景影 水面に映る 斎藤日出世

・意のままに 生きてしまった 浮浪雲 大河原信昭

・何気ない 日々の暮らしの 有り難さ 平井一司

鹿沼警察署からのお知らせ

キャッシュカードすり替え窃盗 発生中

キャッシュカード 渡しちゃダメ!

キャッシュカードは

- 見せない
- 封筒に入れない
- 渡さない

鹿沼警察署 ☎ (62) 0110